

おまえざき

市議会だより

第37号

2013.10.11.12月

平成26年2月発行

- 1 議長あいさつ
- 2 12月議会定例会
- 3 本会議質疑・委員会質疑
- 4 委員会報告
- 5 一般質問
- 7 議員視察研修

初春

いもじいさんの碑

江戸時代中期・明和3年(1766年)御前崎沖で薩摩藩の御用船「豊徳丸」が難破し、船員24名を大津権右衛門(1694~1778年)親子らが助けました。薩摩藩からのお礼の金20両を断り、積んでいた3種のさつまいもを譲り受け、栽培方法を教わりました。これが御前崎にさつまいも栽培が普及したきっかけと言われており、権右衛門は「いもじいさん」と呼ばれるようになりました。村人たちは権右衛門の功績をたたえ、百年忌に当たる明治11年(1878年)、海福寺に供養塔「宝きよう印塔」を建立。明治41年(1908年)に「いもじいさんの碑」を建立。毎年10月10日に追善供養が行われています。昭和49年9月19日、市指定有形文化財に指定されました。

宝きよう印塔

新年あけましておめでとうございます。
皆様方には、輝かしい新春をご家族お揃いで健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また議会に対し、日頃より深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



議長 西島 昌和

昨年を振り返りますと、6月に富士山世界遺産登録が、9月には東京オリンピック開催も決定するなど明るい話題の年でもありました。

日本経済はアベノミクス効果により、中小企業では回復の足取りが遅いと言われていますが、全体的な景気は回復基調にあります。

世界経済の流れもアジア市場の潜在的な成長力に注目が集まり、経済圏や産業構造など大きく変わりつつあり、日本のものづくり技術を活かした技術立国の再生が期待されています。

少子高齢化とともに人口の減少が進み、企業誘致も思うように望めない今、市内産業の活性化は重要な政策課題であります。

将来の御前崎市を担う子供たちの学校教育の充実や子を持つ親への子育て支援は市を挙げての取り組みが必要です。

また建設中の農業振興拠点施設は、6次産業の創出及び情報発信による観光誘客や活力ある産業の振興拠点として期待をされています。

議会としても、将来を見据えたまちづくりを模索し、市民が安心して生活できる防災対策にも議会提言を通して積極的に取り組んでまいります。

中部電力浜岡原子力発電所では、現在地震津波対策や新規制基準に対応した工事を実施しております。市議会は中部電力に対して、原子力発電所の安心安全対策と雇用景気対策について3項目の要請をしました。

今後とも原子力発電所の更なる安全性の確保などの監視に最善を尽くしてまいります。

議会においては、開かれた議会をめざして議論を重ねております。将来的な議会基本条例の制定に向け、今後も議会改革を進めていくとともに、今後とも、市民の皆様のご期待に沿える市議会となるように一層の努力をしてまいります。

結びに、市民の皆様にとって本年が明るい年であるよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

12月議会定例会

12月定例会を平成25年12月2日から26日までの25日間の会期で開会しました。

■市議会12月定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	提出者	審議結果
議案第56号	御前崎市CATV施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	消費税法及び地方税法の一部改正により、消費税率及び地方消費税率が引き上げられることに伴い、利用料を改める条例改正	市長	賛成者多数で可決
議案第57号	御前崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	新型インフルエンザ等対策措置法制定により、御前崎市職員の災害派遣手当に新型インフルエンザ等緊急事態派遣手当を加え、級別職務分類表の6級へ署長を加える条例改正	市長	全会一致で可決
議案第58号	御前崎市税条例の一部を改正する条例の制定について	個人住民税の公的年金からの特別徴収の見直し及び特定公社債の利子の取扱の見直し、並びに株式等及び公社債等に係る譲渡所得に対する課税の見直しに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
議案第59号	御前崎市公共施設整備基金条例の制定について	将来的に公共施設の整備や施設老朽化に伴う維持補修が必要となるため、施設整備及び維持補修等に要する経費に充てることを目的とした、基金を設置するための条例制定	市長	全会一致で可決
議案第60号	御前崎市緊急地震・津波対策基金条例の制定について	静岡県が今後3年間に市が緊急かつ重点的に地震・津波対策を実施できるよう、新たに「緊急地震・津波対策交付金」として制度を創設し、3年分を一括配分するため、市は受入れの基金を設置するための条例制定	市長	全会一致で可決
議案第61号	御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	上場株式等に係る配当所得の分離課税の対象に国債等特定公社債の利子を追加するなど、所要の措置が講じられることに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
議案第62号	御前崎市健康センター・保健センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	御前崎保健センターを白羽公民館へ転用することに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
議案第63号	御前崎市農業集落排水処理施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	消費税法及び地方税法の一部改正により、消費税率及び地方消費税率が引き上げられることに伴い、使用料を改める条例改正	市長	全会一致で可決
議案第64号	御前崎市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	消費税法及び地方税法の一部改正により、消費税率及び地方消費税率が引き上げられることに伴い、使用料を改める条例改正	市長	全会一致で可決
議案第65号	御前崎市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	消費税法及び地方税法の一部改正により、消費税率及び地方消費税率が引き上げられることに伴い、料金及び手数料を改める条例改正	市長	全会一致で可決
議案第66号	御前崎市農業振興拠点施設及び道の駅設置条例の制定について	農業振興拠点施設及び道の駅の設置に伴う条例の制定	市長	賛成者多数で可決
議案第67号	御前崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	公民館長の報酬改正に伴う条例改正	市長	全会一致で可決
議案第68号	御前崎市社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について	社会教育法の改正により、社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めることに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
議案第69号	御前崎市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	御前崎保健センターを白羽公民館へ転用することに伴い、公民館の位置を改める条例改正	市長	全会一致で可決
議案第70号	御前崎市病院事業医師及び看護師奨学金の貸与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	奨学金制度に介護福祉士を追加し、大学で看護学を履修する者に対する奨学金を改める条例改正	市長	全会一致で可決
議案第71号	平成25年度御前崎市水道事業会計資本金の額の減少について	水道事業会計の自己資本金のうち、1億5,000万円を減額	市長	全会一致で可決
議案第72号	路線の認定及び廃止について	市道8135号線(御前崎地区大山)及び市道8136号線(御前崎地区大山)を新たに認定し、市道2103号線(高松地区合戸)を廃止する	市長	全会一致で可決
議案第73号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について	道の駅「風のマルシェ御前崎」の指定管理者を株式会社ウェイザ	市長	賛成者多数で可決
議案第74号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	増田美恵子氏(御前崎地区) 新任	市長	全会一致で適任と認める
議案第75号	小笠老人ホーム施設組合規約の変更について	組合の事務所の位置及び組合経費の支弁方法改正に伴う規約変更	市長	全会一致で可決
議案第76号	静岡県市町総合事務組合規約の変更について	小笠老人ホーム施設組合が市町職員退職手当事務から脱退することによる規約変更	市長	全会一致で可決
議案第77号	中東遠看護専門学校組合規約の変更について	中東遠総合医療センター及び聖隷袋井市民病院が開院したことに伴い、経費の負担割合を明確にする規約変更	市長	全会一致で可決
議案第78号	平成25年度御前崎市一般会計予算の補正(第3号)について	公共施設整備基金、緊急地震・津波対策基金の積立金、CATV施設修繕費、市制10周年記念事業や療養介護・母子福祉・生活保護の扶助費、また、防風林の塩害対策、都市下水道工事費の追加など5億8,235万5,000円の追加	市長	全会一致で可決
議案第79号	平成25年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第1号)について	不足が見込まれる一般被保険者療養給付費や一般被保険者高額療養費等の増額など2億8,429万1,000円の追加	市長	全会一致で可決
議案第80号	平成25年度水道事業会計予算の補正(第1号)について	国道150号4車線化に伴う水道工事費2,000万円の増額。内部留保資金の有効活用による一般会計への支出に伴い、資本的支出の1億5,000万円の増額	市長	全会一致で可決
議案第81号	平成25年度御前崎市池新田財産区特別会計予算の補正(第2号)について	財政調整基金利子積立金、地区振興交付金の増額、496万円の追加	市長	全会一致で可決
報告第6号	御前崎まちづくり株式会社経営状況の報告について	前年度対比5.6%の売上増、当期純利益675万6,984円	市長	—

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果	議員名(議席順)																
		阿形昭	齋藤洋	松下久己	大澤博克	曾根正浩	岩瀬初代	若杉泰彦	大澤満	増田雅伸	後藤憲志	岡村勝	清水澄夫	杉浦謙二	阿南澄男	柳澤重夫	西島昌和	
議案第56号	御前崎市CATV施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第66号	御前崎市農業振興拠点施設及び道の駅設置条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	※	
議案第73号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	※	

※議長は採決には加わりません。

本会議質疑

杉浦謙一

【議案第66号について】

問 農業振興拠点施設と道の駅の今後のスケジュールは

答 施設は2月末完成予定で工事を進めており、完成式典は4月4日、施設のオープンは翌5日を予定しています。

問 地域農業の振興とはどこの地域を指すのか

答 御前崎市全域の農業振興に寄与するものと考えております。

問 25年2月定例会では、高松地区活性化計画で施設整備をしており、高松地区の農産物が8

曾根正浩

【議案第69号について】

問 御前崎保健センターは災害時、救護所に指定されています。救護所との併設で方面隊が機能するのか疑問です。どのように考えているのか

答 白羽公民館の移転は、平常時において閉館日の多い御前崎保健センターを有効活用するものです。しかし、救護所の開設が発令された時は救護所となります。現在の方面隊の拠点（教育会館2階）や運営方針に変更はありません。

割と発言し、議事録にもあるが

答 国にも理解をいただき、高松地区に特化

するのではなく、市内全域の農業生産者のために資するものだと考えて整備をしております。



工事中の道の駅

問 移転は一時的で、あくまで恒久的ではないとの理解で良いのか

答 現状の各地区、地区公民館方式を前提とした場合には、恒久的ではないと認識しております。



御前崎保健センター

委員会質疑

総務経済委員会

【議案第56号について】

問 消費税率引き上げに伴うCATV利用料の値上げは、生活困窮者に負担をかけることになると思うが

答 国の消費税率引き上げに対応したものです。生活困窮者に対する応援は、市としては最大限におこなっていると考えております。

【議案第59号について】

問 公共施設とはどんなものがあるのか。また、主に維持管理に使う資金が

答 電源立地交付金で整備された施設以外で庁舎、消防小屋などを想定しています。施設全体を網羅できるように基金条例にしております。施設の老朽化を考慮し、維持補修に充てるための基金にも使えるようにしたいと考えております。

問 道路、橋梁などにかかる基金は充当できるのか

答 主に箱物の老朽化に充てますが、橋梁、道路にも充てることができ

問 今後、基金を毎年積み立てて行くのか

答 繰越金などで余剰が出れば基金に充当したいと考えております。

【議案第60号について】

問 3ヶ年計画を補助金としてもらうのか

答 3ヶ年計画に基づき、今までの大規模地震対策等総合支援事業の要綱にあてはめて該当額が交付されます。

【議案第60号について】

問 計画としてどのようなものがあるのか

答 同報無線の難聴地区の整備や自主防災組織育成事業、防災拠点の非常用電源整備事業、避難地、避難所の防災倉庫整備事業、落橋防止事業、備蓄食料、常備消防の防災資機材の整備、消防団の資機材整備などがあります。

問 寄附金を募り、基金に充てる計画は

答 現時点では考えておりません。

問 3年間で残額があれば県に返すことになり

答 県に返すこととなります。



工事中の農業振興拠点施設直販施設

【議案第66号について】

問 市外産の物を販売する

生産されていない特産品などを仕入れて販売をすることができません。

問 直販施設では、市内

の農業者が生産した野菜を出荷組合が組織して販売します。それ以外に、指定管理者が御前崎市では

出荷組合の説明会に約400名集まったと聞いたが、全員が参加す

ることになるのか

答 全員が参加するとは考えておりません。ミナクルでも約200名の出荷者がおりましたので、それ以上の市内農業者に参加をしてみたいと思っております。また、出荷組合が出荷の調整を図って行きますので、市内農業者にとって有益な施設になるように努めてまいります。

問 出荷方法や価格の関係は

答 出荷方法は、出荷者が農産物を自分で並べます。売れそうな場所を一定の方が占有することのないよう、出荷組合の中で話し合いをしています。価格の関係は、生産者本人が農産物の値段を決めることができます。適正価格になるように、出荷組合や指定管理者が値付けの指導を行っていきたくと考えております。

問 指定管理者が建設を

予定しているレストランの場所は飲食施設は、道の駅情報施設とトイレの東側になります。

問 建設場所は市有地だが、借地料と固定資産

税の関係は御前崎市普通財産の貸付けに関する取扱要綱によると、営利目的の場合は、固定資産税評価額の4%が年間借地料になると思っております。財政課で協議中ですが、近隣の用地価格を調べて決定していくことになると思っております。

文教厚生委員会

【議案第70号について】

問 介護福祉士が不足している現状のなか、その確保のために奨学金を介護福祉士にも該当させる内容だと思われるが、今病院において介護福祉士ほどのくらい不足しているのか

答 現在、定員数に対して4〜5人不足しています。

問 過去3年間の採用状況は

答 平成23年度は3人の募集に対し、6人採用しました。平成24年度は7人に対し8人、平成25年度は7人に対し5人採用しました。中途退職者もあり、年々採用が難しくなっています。



総合保健福祉センター

委員会報告

一般会計予算決算審査特別委員会

平成25年12月17日開催の委員会では、付託議案第78号について審議をしました。委員間討議の結果、全議員の総意として、左記の内容の意見書を市長に提出しました。

平成25年度御前崎市一般会計予算の補正(第3号)について

【社会教育課】

体育施設の適切な管理運営を求める。

【福祉課】

生活困窮者の集団的定住化について、慎重な対応を求める。



B&Gプール

意見書

平成26年度御前崎市一般会計予算編成について

平成25年12月26日

次年度予算編成にあたって、委員会の総意として次の予算措置や事業展開を求める。

1 市内景気対策

消費税増税に伴う市内経済悪化が懸念されるため、市民の負担軽減と経済振興に資する経済活性化対策を強く求める。

2 防災対策

- (1) 防災・減災に向け、主要避難道路、^{わいしょうどうろ}矮小道路、橋梁の耐震化、都市下水路の早期整備を求める。
- (2) 防災拠点及びソフト面の体制などの早急な取り組みを求める。

3 観光振興対策

観光施策については、観光協会のあり方、施設整備を進めると共に観光資源の連携など、^{ふかんできせんりやく}俯瞰的戦略を求める。

※俯瞰的戦略とは・・・物事の一部だけを見るのではなく、その全体像をとらえ、それぞれの関係などをよく把握して的確な判断を下した将来を見通した方策

総合開発計画策定特別委員会

平成25年12月19日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

一 第1次御前崎市総合計画実施計画書について

この計画は「海と緑と笑顔がきらり輝く御前崎」の実現を目指し、具体的な事業内容と必要な財政的裏付けをもって市政運営の指針とする事を目的として、18年度に10ヶ年計画が作成されました。委員会では、最終年度の27年度までの2ヶ年について議論を行いました。26年度は156億4千万円、27年度は142億1千万円で計画され、今後については、毎年度の予算と整合性を図りながら実施計画や財政計画を改定していく方向性が示されました。



第1次 御前崎市総合計画

海と緑と笑顔が きらり輝く 御前崎

平成18年度～平成27年度

御前崎市

二 火葬場について

牧之原市御前崎市広域施設組合の現状や老朽化に伴い、今後の在り方について議論しました。

行財政改革特別委員会

平成25年12月19日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

子育て支援体制の整備に関する提言

保育園の民営化を含めた子育て支援体制の強化、充実を図るための行財政組織改革について提言いたします。

一 子育て支援組織の一元化について

子育て支援の範囲は広く、健康、福祉、教育の相談窓口が違うのは住民にとって大変不便利です。保護者のニーズをくみ取り、支援を強力に推し進めることができるよう、子育て支援の相談窓口を一体的に管轄する子育て支援課の創設を提案します。

二 子育て拠点施設の整備について

周辺市町では、子育て支援、福祉、健康に関わる拠点が整備され、そこに行けばほとんどのことが対応できる体制が整えられています。乳幼児健診などで保健師、栄養士が施設を移動することなく、効率的に健診業務に対応できる子育て拠点施設の整備を提案します。

三 保育園の民営化について

現在市立保育園の臨時職員数は正規職員数を上回っています。保育園を民営化することで、臨時保育士を減らすことが可能となり、健全な市立保育園の運営ができるようになります。また、民間では多様な保育需要に柔軟に対応できることから、保育園の民営化を提案します。



浜岡保育園

原子力対策特別委員会

平成25年12月19日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

中部電力が実施している津波対策工事の現場視察を行いました。

海抜18mの防波壁頂部に高上げされた防波壁は、高さ4m、長さ6mの鉄製で、重量が12トンあり、防錆対策を施した防波壁ブロックが241体基設置されるとのことです。



防波壁4m嵩上げ工事 (中部電力株式会社より提供)

海抜30mの高台に建設中の地下水槽は貯水量9千トンで、緊急時には3号機から5号機の原子炉や燃料プールに5日間給水することができ、ポンプでの送水や電源が喪失した場合における落差による自然流下送水にも対応できるとのことです。

また、浜岡原子力発電所から新規基準を踏まえた準備が整い次第、国の安全審査を受けたい旨の報告がありました。



高台への地下水槽建設工事 (中部電力株式会社より提供)

議会改革特別委員会

平成25年12月20日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

一 一問一答方式について

12月3日に全委員で傍聴した富士市議会の本会議一般質問の状況を参考に、当市の方式について協議した結果、今までの方式(1回目の質問で議員が答弁者に質問したい内容を一括で訊き、答弁者がその質問に一括で答え、2回目以降の再質問から一問一答方式で行う方式)が最良であるとの結論に達しました。

二 議会報告会について

掛川・磐田市議会の議会報告会に参加した議員からの報告を行い、当市での方向性を協議した結果、現在各議員が各地区で行っている地区連絡会を充実させ、全議員による議会報告会ができるよう研究をしていきます。

今後も議論を重ね、将来的には議会基本条例の制定をめざし、議会改革を進めてまいります。

一般質問

8名が登壇 市政を問う
*この一般質問は12月12日と13日に行なわれたものです。

平成26年度予算編成について (市内経済対策について)



阿南 澄男

問 災害時の避難道路の改良や中小の橋梁の耐震補強と緊急車両の通行できない狭い道路の拡幅・集中豪雨に対応する都市下水路の整備と住宅リフォームへの補助などによる景気対策は

道路・水路の改良と住宅リフォーム工事が進めば経済活性化になるので予算付を検討したいと思えます。

答 産み育てやすい子育て環境の拡充のために、市独自の支援策を進めていきたいと考えます。

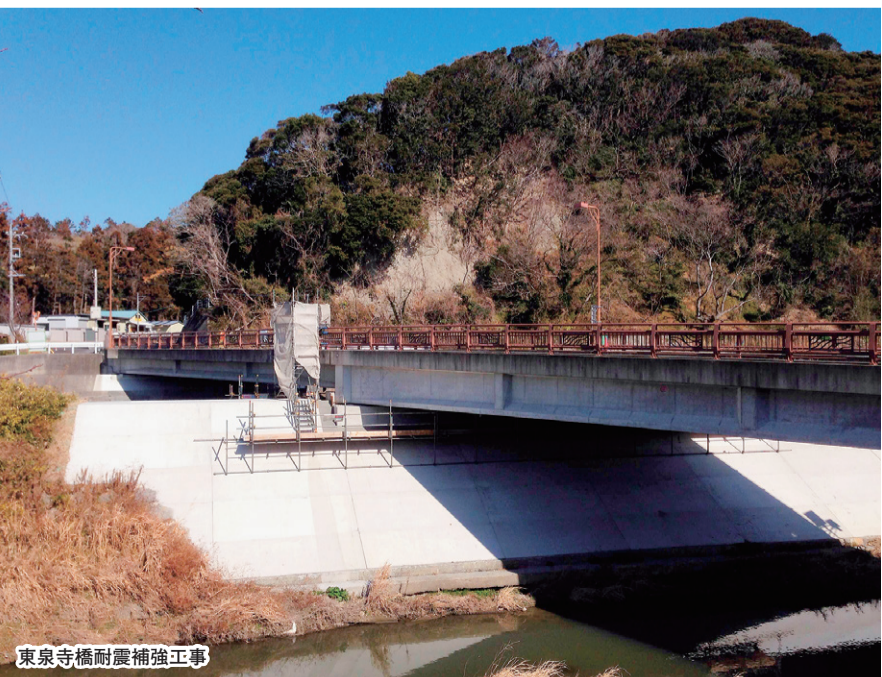
市内人口を減少させない対策として、生産年齢層を対象とした新規住宅購入者に現金を支給し、住宅建築による経済効果と出生率の向上に努めるべきでは

問 転入増や転出人口抑制は重要課題として認識をしております。住宅新築による経済活性化とい

賃上げが期待できないなか、子育て家庭の消費増税による負担の軽減対策として、児童手当

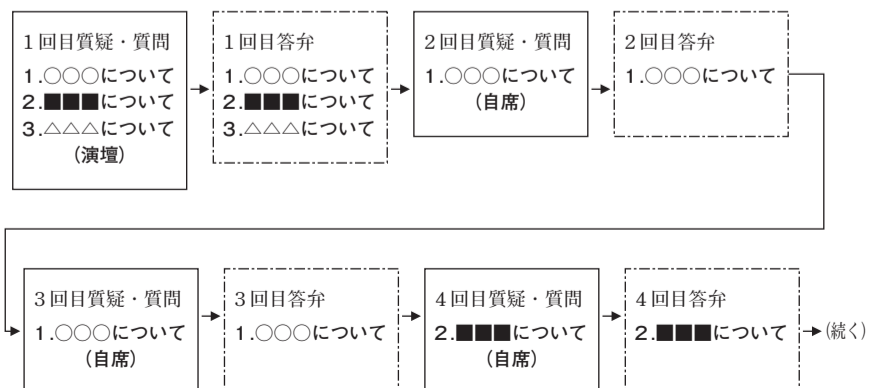
の付増や住宅手当などの支援制度は

う観点も含めて現行制度を検証し、魅力ある制度にして進めていきたいと考えます。

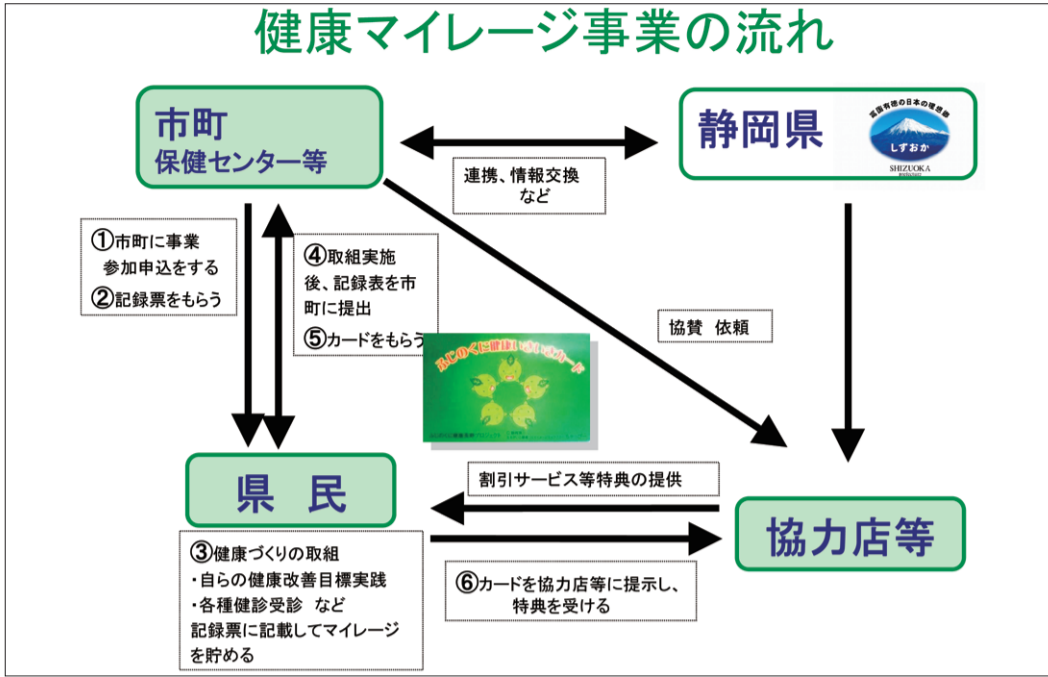


東泉寺橋耐震補強工事

【1回目が一括質疑質問・一括答弁方式、2回目以降は一問一答方式】



健康マイレージ事業の流れ



健康マイレージについて



曾根正浩

問 市財政状況が厳しくなるなか、市民サービスを低下させないためにも、医療費、介護給付費の抑制を図る必要があります。「健康マイレージ事業」への参加は考えているか

答 「健康マイレージ事業」とは、健康診査や人間ドックなどの受診、健康講座、スポーツ教室、ボランティアなど社会参加をするともに、自らが決めた健康づくりを行い、定められたポイントを取得した方が、市及び協賛をいただいた事業所などのサービスを受けられるものです。自主的かつ積極的な健康づくりへの参加は考えています。

問 介護保険制度の改正が行われます。御前崎市独自の「福祉マイレージ」は考えられないか

答 「福祉マイレージ」という考え方は、地域全体で福祉を支える将来の福祉のあるべき姿だと思います。今後関係各課と社会福祉協議会とが調整を図り、市民全員参加による実現に向け勉強してまいりたいと思います。

市ホームページ内への「富士山ライブカメラコーナー」新設について



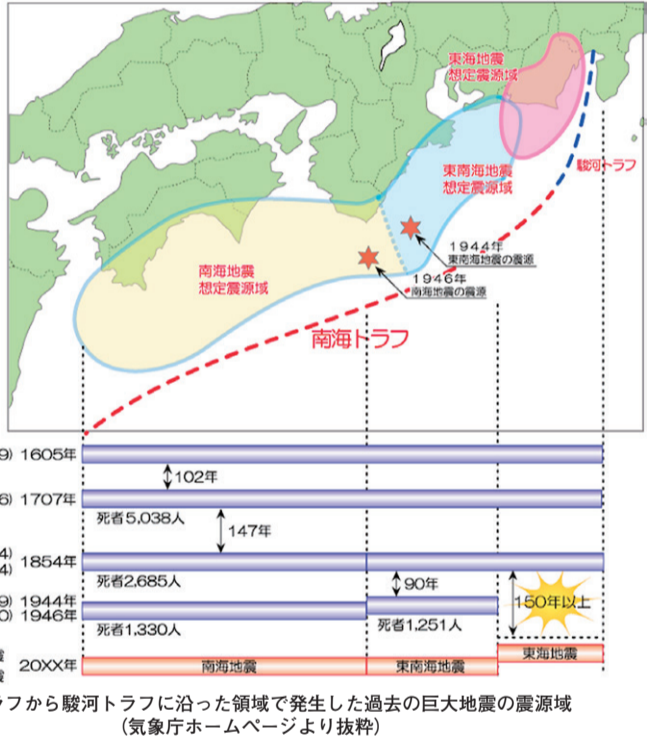
齋藤 洋

問 市ホームページ内への「富士山ライブカメラコーナー」新設について

答 御前崎港から望む富士山をひとつの線と捉え、他市に無い発想力と表現力で国内外に情報提供を図ってまいりたいと考えております。

問 南海トラフ巨大地震対策特別措置法制定にともなう、緊急集団移転

答 南海トラフ巨大地震の指定や県の動向を注視し、対応を検討してまいりたいと考えております。



問 市ホームページ内への「富士山ライブカメラコーナー」新設について

答 御前崎港から望む富士山をひとつの線と捉え、他市に無い発想力と表現力で国内外に情報提供を図ってまいりたいと考えております。

教育振興対策について



大澤博克

問 オーセンティックな教育とは

答 オーセンティックな教育とは、「確実な」「正当な」という意味です。現在教育における最大の強調整点は「活用」の学力の重視です。「活用」の学力とは、「習得」した知識を生産にわたって活かすことができるよう質を高め、深めることです。

問 エデュケートする教育とは

答 エデュケートする教育とは、英語で「教育」とは「育てる」という意味です。今学校では「学力」とは何かを問い直し、確実で本質を突いた授業が求められます。これがオーセンティックな教育です。

問 エデュケートする教育とは

答 エデュケートする教育とは、英語で「教育」とは「育てる」という意味です。今学校では「学力」とは何かを問い直し、確実で本質を突いた授業が求められます。これがオーセンティックな教育です。

促進事業計画策定について



齋藤 洋

問 南海トラフ巨大地震

答 南海トラフ巨大地震の指定や県の動向を注視し、対応を検討してまいりたいと考えております。

問 南海トラフ巨大地震

答 南海トラフ巨大地震の指定や県の動向を注視し、対応を検討してまいりたいと考えております。

災害の教訓を踏まえた防災対策・危機管理について



松下久己

問 命山の建設、津波避難ビル指定など、避難に関する取り組みの進捗状況は

答 東日本大震災の教訓を活かし、津波対策を進めてまいりました。県の第4次地震被害想定に基づき、効果的な対策を検討し、今後も実施してまいります。

問 避難勧告・避難指示を出すタイミングや時機の助言、また、過去に避難勧告・避難指示の発令は

答 発令のタイミングは難しいと認識しております。情報に十分注意し、迅速な対応に心掛け、被害を最小限に防ぐ努力をしてまいります。過去に2度避難勧告の発令を出したことがあります。

問 防災拠点としての、旧御前崎町地区への消防署所の設置は

答 原子力発電所、重要港湾の御前崎港を有する特殊性の市であり、消防責任を果たせるよう、御前崎支所の施設が有効利用可能か調査中です。

防災対策について



増田雅伸

問 避難勧告・指示の発令基準は

答 市民の迅速かつ円滑な避難を促すため、マニュアルを策定してあります。具体的には、水害、高潮、土砂、津波で予想される災害に対し、区域や避難勧告、伝達方法、伝達内容及び発令解除の基準を定めています。

問 特別警報が発表された場合の対応は

答 配備体制が決められており、直ちに災害対策を行います。

問 掘及び支援は

答 発掘及び育成は国家戦略として推進してまいります。市としては、現在の市民の体力向上に視点を置いた取り組みを進めてまいります。なお、東海大会以上の出場選手には賞賜金を交付し支援をしています。

問 トップアスリート発掘及び支援は

答 発掘及び育成は国家戦略として推進してまいります。市としては、現在の市民の体力向上に視点を置いた取り組みを進めてまいります。なお、東海大会以上の出場選手には賞賜金を交付し支援をしています。



観光振興における合宿誘致戦略は

問 合宿誘致に向け、市所有の施設や受け入れ可能な競技、宿泊施設などの調査研究を指示してまいります。また、県推進本部と連携を密にして情報収集に努めています。今後合宿誘致を目指してまいります。

牧之原市御前崎市 広域施設組合について



問 環境保全センターの方向性について

答 環境保全センターは平成4年の稼働から22年目に入り、標準耐用年数15年を大幅に過ぎています。現在、年間約2億円をかけて維持管理に努めています。

問 更新の期間として、7〜10年が必要となるので、早急に首長同士の

話し合いが必要ではないか

答 牧之原市長との話し合いを早急にさせていただき、その内容について組合議事に諮り、市議会の力を借りる中で一つの方向性を出していきたいと思っております。

施設を更新するには、行政区などのような枠組みで行うか、施設の規模、機能、建設場所の選定や用地取得など様々な課題があります。また生活環境影響調査などの手続きもあり、一定の年数が必要です。現時点では、広域で計画するのか、市単独で実施するのか、また委託の方法をとるのか、方向性は出ていません。



環境保全センター

原子力発電所の再稼働について 消費税増税について 病院問題について



問 汚染水問題、使用済燃料及び再稼働についての考えは

答 汚染水問題では、国が見える形で対策を進めて欲しいと念願しております。原子炉内の使用済燃料はしっかり管理されており、今後管理を続けることが義務であるとして理解しております。今は再稼働を論じる前に、原子力発電というエネルギー源がエネルギー基本計画にどのような形で盛り込まれるか、安全性はどのよ

問 消費税増税による生活保護受給者、低所得者への対応をどう考えるか

答 政府は消費税増税に伴う低所得者対策として臨時福祉給付金制度を設け、生活保護受給者には生活扶助基準の改定を行うことを想定しています。市では国の制度を的確かつ確実に実施し、生活弱者対策を継続してまいりたいと考えています。

問 医師不足、救急搬送などの病院問題に対し、現状と今後の方向性は

答 内科と外科については医師不足が顕著です。中東地域を中心とした広域的な医療体制を構築するために、関係自治体及び近隣病院との機能連携強化をしていく必要があると考えています。



議員視察研修

議会広報特別委員会

(平成25年11月7日)

視察先及び視察内容

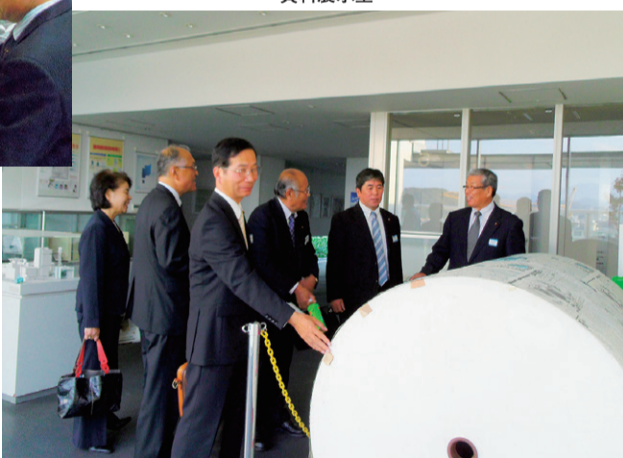
○株式会社静岡新聞社(静岡市駿河区)

市民に親しまれる議会だよりの紙面づくりについて調査・研究を行う目的で、株式会社静岡新聞社を訪問しました。新聞の編集の様子を視察し、編集担当者と紙面づくりの構成やレイアウトなどについて意見交換をし、次のようなアドバイスをいただきました。

- ・議案の詳細説明を載せる。
- ・市民の関心ある議案を強調する。
- ・困り文で強調する。
- ・コラムを活用する。



会議風景



資料展示室

文教厚生委員会

(平成25年11月11日〜13日)

視察先及び視察内容

○大仙市立太田南小学校(秋田県大仙市)

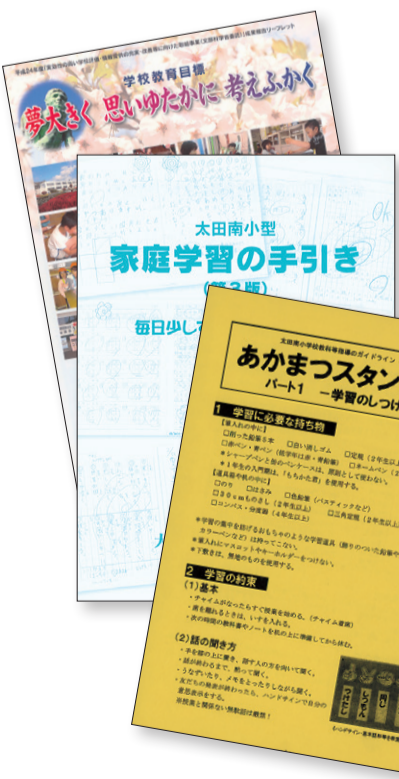
御前崎市の学力向上の目的で、全国学力テスト1位の秋田県のうち、特色ある「コラボ・スクール構想による人材育成」について取り組んでいる大仙市立太田南小学校を視察しました。

コラボ・スクールとは、学校・地域社会・家庭・教育委員会などの行政機関や高等教育機関などと連携、協働をキーワードに学校づくりを行い、児童の育成を推進することです。

特に、各授業で必ず行われる確認テストによる児童の理解度把握、家庭学習ノートでの振り返り、夏休みなどの休業期間における地域有志(高校生、大学生を含む)による学習支援に注目しました。



説明を受ける委員の様子



議員視察研修

総合開発計画策定特別委員会

(平成25年11月22日)

視察先及び視察内容

○一宮市一宮斎場(愛知県一宮市)

御前崎市が利用している火葬場は、南遠地区聖苑です。この施設は昭和56年に建設され、旧耐震基準が適用されており、防災面が心配されています。また、老朽化に伴う火葬炉の補修工事は、年間1千万円近く掛かっています。現在、延命化を図りながら維持管理をし、今後の施設のあり方や方向性の検討を行っています。

これらの状況を踏まえ、全国にさきがけてPFIを採用した一宮市一宮斎場を視察し、調査研究を行いました。

PFIとは

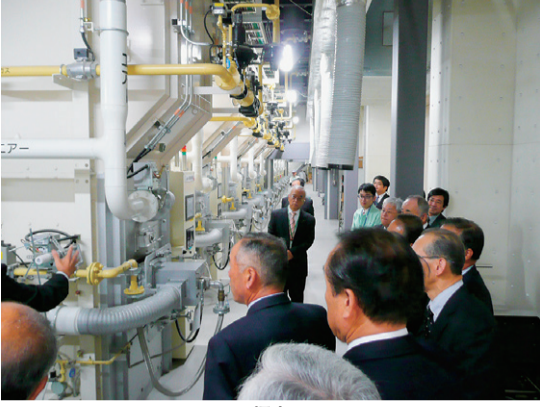
民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法

利点

- ・コスト縮減
- ・サービス水準の向上
- ・効果的かつ効率的な運営が期待できる

課題

- ・大規模修繕業務は民間事業者の事業範囲外(市が負担)
- ・施設管理・運営上の責任の所在を明確にすること
- ・日常の維持管理活動に対する市のチェック体制の構築
- ・大規模修繕時における費用削減提案を求めていくこと



炉室

2月定例会の予定

2月定例会は、2月26日(水)から3月25日(火)までの28日間の会期で開催される予定です。日程は変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(電話 85-1115)までお問い合わせください。

- 2月 26日(水) 本会議(議案説明)
- 3月 6日(木) 本会議(質疑・一般質問)
- 7日(金) 本会議(一般質問)
- 10日(月) 総務経済委員会
- 11日(火) 文教厚生委員会
- 12日(水) 一般会計予算決算審査特別委員会
- 13日(木) 一般会計予算決算審査特別委員会
- 14日(金) 一般会計予算決算審査特別委員会
- 17日(月) 特別委員会
- 25日(火) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか?

- 市議会はどなたでも傍聴することが出来ます。
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧いただけます!!

本会議の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル121チャンネルとアナログ6チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。郵送・ファックス・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。

あて先

御前崎市議会 議会広報特別委員会

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585

TEL : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139

E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp

議会のひかり

10月

- 1日 相寿園管理組合議会定例会
- 2日 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会
- 9日 9月議会定例会本会議(最終日)
- 議会全員協議会
- 原子力対策特別委員会懇談会
- 西部地区市議会議長協議会
- 議会広報特別委員会
- 議会広報特別委員会
- 議会全員協議会

11月

- 1日 全国原子力発電所立地市町村議会議長役員会
- 6日 文教厚生委員会
- 7日 議会広報特別委員会視察研修
- 8日 中東遠地区市議会議長協議会
- 11日 文教厚生委員会視察研修(13日まで)
- 18日 志太榛原五市一町議会議員研修会
- 20日 議会全員協議会
- 22日 総合開発計画策定特別委員会視察研修
- 25日 議会運営委員会
- 29日 全国原子力発電所立地市町村協議会全体会議(意見交換会)
- 相寿園管理組合議会臨時会
- 牧之原市御前崎市広域施設組合議会臨時会

12月

- 2日 12月議会定例会本会議(初日)
- 3日 議会改革特別委員会視察研修
- 6日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会
- 12日 12月議会定例会本会議(質疑・一般質問)
- 13日 12月議会定例会本会議(一般質問)
- 16日 総務経済委員会
- 文教厚生委員会
- 一般会計予算決算審査特別委員会
- 17日 総合開発計画策定特別委員会
- 19日 行財政改革特別委員会
- 20日 原子力対策特別委員会
- 24日 議会改革特別委員会
- 24日 議会運営委員会
- 26日 12月議会定例会本会議(最終日)
- 27日 議会全員協議会
- 静岡県原子力発電所環境安全協議会

特別委員会

- 委員長 曾根正浩
- 副委員長 松下久己
- 委員 阿形昭 齋藤洋
- 事務局 栗林清和